

2017年6月1日

## 住友化学、「攻めのIT経営銘柄2017」に選定

住友化学は、このたび、経済産業省が東京証券取引所と共同で選定する「攻めのIT経営銘柄2017」に選ばれました。

「攻めのIT経営銘柄」とは、東京証券取引所に上場している会社の中から、新たな価値の創造、経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なIT利活用に取り組んでいる企業を選定・公表しているものです。

住友化学は、中期経営計画のテーマの一つとして「IoT時代の業務革新とワークスタイル変革」を掲げ、「プラント関連業務プロセス・情報のデジタル化」「グローバルサプライチェーン情報のリアルタイム可視化・高度化」「AIを積極的に活用したR&Dプロセスの高度化」など複数のプロジェクトを、グローバルに推進しています。

今回の選定においては、サプライチェーンマネジメント、マーケティング、R&D、オフィスワーク、工場運営といったさまざまな業務において、働き方やビジネス改革など幅広い領域でデジタル技術を活用していることや、グループ全体でデジタル革新を推進する組織を整備していることが高く評価されました。

住友化学は、これからも「IoT時代の業務革新とワークスタイル変革」を通じて、当社グループの持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

以上



「攻めの IT 経営銘柄 2017」 発表会

<ご参考・Web サイト>

経済産業省ニュースリリース

<http://www.meti.go.jp/press/2017/05/20170531007/20170531007.html>

東京証券取引所ニュースリリース

<http://www.jpx.co.jp/news/1120/20170531-01.html>